



文学部・理学部・農学部で「国際コース」入学者選抜を実施

九州大学は、さらなるグローバル化を推進するため、平成30年4月に文学部・理学部において、英語による授業を増やす等、特色のある取り組みを行う「国際コース」を設置することに伴い、新たな入学者選抜を実施します。

また、農学部においても従来の「国際コース」を見直し、新たな「国際コース」入学者選抜を実施します。

文学部

「国際コース」入試として新たにAO入試を実施します。

募集人員 10名

第1次選抜（11月末から12月初旬）

提出された調査書等の書類及び志望理由書による総合評価

第2次選抜（1月下旬）

大学入試センター試験の成績、英語小論文及び英語による個人面接

理学部

「国際理学コース」入試として一般入試（前期日程）を利用します。

募集人員 各学科最大2名

一般入試（前期日程）（2月下旬）の合格者で「国際理学コース」への入学を希望する者の中から、成績上位者を選抜

なお、数学科においては「国際理学コース」の設置に伴い、一般入試（後期日程）を廃止します。

農学部

従来の「私費外国人留学生入試（10月入学：国際コース）」を見直し、帰国子女や、国内の通常の高校を卒業する日本人学生も対象とした「国際コース」入試（10月入学）を実施します。

募集人員 10名程度

（外国人留学生、帰国子女対象）

第1次選抜（2月初旬）

高校の成績、統一試験結果等の提出書類により総合的に評価

第2次選抜（2月下旬～3月初旬）

面接及び提出書類により総合的に評価

（国内の通常の高校を卒業する日本人学生対象）

第1次選抜（2月中旬）

大学入試センター試験、外部英語検定試験の成績等の提出書類により総合的に評価

第2次選抜（3月初旬～中旬）

面接及び提出書類により総合的に評価

各学部の入学者選抜の詳細については、別添の資料に記載しています。

【お問い合わせ】 学務部入試課入試第二係

電話：092-642-4300 FAX：092-642-2267

Mail: nyushiken2@jimukyushu-u.ac.jp

平成30年度入学者選抜方法について（文学部）－予告－

1. 新たな特別入試を開始します。

AO入試Ⅱ【募集人員10名】

注：合格者又は入学手続き者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般入試の前期日程の募集人員に加えます。

2. 募集定員を以下のように変更します。

	AO入試Ⅱ（新規）	一般入試（前期日程）	一般入試（後期日程）
文学部	（導入後）10	（変更後）119	（変更後）22
		（現行）134	（現行）25

3. 出願資格を次のとおり定めます。

出願資格を有する者は、次の各号のいずれかに該当する者で、本学文学部が指定する平成30年度大学入試センター試験の教科・科目（英語のリスニングを含む。）を受験し、本学文学部を第一志望とする者

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成24年4月以降卒業した者及び平成30年3月までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成24年4月以降に修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成24年4月以降にこれに該当するもの及び平成30年3月までにこれに該当する見込みのもの

4. 入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。

(1) 第1次選抜（平成29年11月末から12月初旬に実施予定）

以下の提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。

- ・調査書、又は調査書に代わる書類
- ・志望理由書

第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度とします。

(2) 第2次選抜（平成30年1月下旬実施予定）

第1次選抜の合格者に対し、以下①、②及び③の総合評価にて選抜を行います。

①大学入試センター試験の成績

- ・国語 「国語」必須
- ・地理歴史及び公民 「世界史B」，「日本史B」，「地理B」，
「倫理，政治・経済」から2科目選択

- ・理科 「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」から2科目選択（なお、基礎を付していない科目を選択した場合も可）
- ・数学 グループ1 「数学Ⅰ・数学A」必須
- ・数学 グループ2 「数学Ⅱ・数学B」，「簿記・会計」，「情報関係基礎」から1科目選択。ただし，「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校又は中等教育学校において，これらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
- ・外国語 「英語」，「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」から1科目選択
※「英語」はリスニングも利用

- ② 英語小論文
- ③ 英語による個人面接

(3) 合否判定の基準

ア. 第1次選抜（平成29年11月末から12月初旬に実施予定）

調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を5段階で評価し，各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。

イ. 第2次選抜（平成30年1月下旬実施予定）

小論文及び面接をそれぞれ50点満点で評価し，平成30年度大学入試センター試験成績（100点満点）と合わせて3段階（ABC）で総合評価します。

大学入試センター試験の配点

国語	200点
地理歴史及び公民	200点
数学	200点
理科	100点
外国語	200点
合計	900点

- ・英語はリスニングの成績も利用します。利用にあたっては，筆記試験（200点）とリスニング（50点満点）の合計点を200点満点に換算します。
- ・大学入試センター試験の成績は，合計点を100点満点に換算します。

（参考）文学部国際コースの概要について（文学部webサイト）
<http://www2.lit.kyushu-u.ac.jp/>

【1】 理学部に「国際理学コース」を開設します。

【2】 募集人員を以下のように変更します。（数学科において後期日程を廃止します。）

学科	入学定員	前期日程	後期日程	AO
物理学科	55	42 <u>(2)</u>	6	7
化学科	62	46 <u>(2)</u>	8	8
地球惑星科学科	45	32 <u>(2)</u>	6	7
数学科	50	43 <u>(2)</u>	—	7
生物学科	46	34 <u>(2)</u>	7	5
計	258	197 <u>(10)</u>	27	34

() は国際理学コースの募集人員で前期日程募集人員の内数。

〔国際理学コースの入学者選抜方法について〕

- 1) 国際理学コースの入学者選抜においては、一般入試（前期日程）を利用し、一般入試（前期日程）の各学科の合格者で国際理学コースへの入学を希望する者の中から、成績上位者（各学科最大2名）を選抜します。2段階選抜の方法、大学入試センター試験および個別学力検査の実施教科・科目・配点は一般入試（前期日程）と同様となります。
- 2) 国際理学コースの出願資格、出願期間、個別学力検査の日程、合格発表日は、一般入試（前期日程）と同様となります。
- 3) 上記のように一般入試（前期日程）合格者の中から選抜するため、国際理学コース志願者は一般入試（前期日程）にも同時に出願している形となります。このため、国際理学コースで合格に満たなかった場合でも、一般入試（前期日程）合格者となり得ます。国際理学コースへの出願により一般入試（前期日程）で不利になることはありません。
- 4) 国際理学コースでは、以下のいずれにも該当する優れた人材を養成することを目的としています。
 - ・物理学、化学、地球惑星科学、数学、生物学の学問分野の一つ、または、複数に深い専門知識とその運用能力を有する人材
 - ・それを基に研究、技術開発、高等教育などの分野において将来活用できる能力を身につけた人材
 - ・科学における事実上の国際語である英語の十分な運用能力と英語による情報の受信・成果の発信・科学的議論の能力を身につけた人材
 - ・これらの科学的能力、言語能力を基に、自らの科学的成果を広く世界に発信し、研

究・開発・教育の場で、国際的に活躍できる人材、リーダーシップを発揮できる人材

国際理学コースの特徴は以下のとおりです。

- (1) 国際理学コースの学生は、物理学科、化学科、地球惑星科学科、数学科、生物学科のいずれかの学科の一員であるとともに、それに加えて理学部共通の国際理学コースに属します。
- (2) 国際理学コースでは、学科の一般の学生と共に各専門分野を学ぶことに加えて、国際理学コースに特有の科目群によって、他学科の国際理学コースの学生と共同で国際性・学際性を涵養します。すなわち、英語の運用能力と英語による情報の受信・成果の発信・科学的議論の能力を身につけるため、国際理学コース特有の科目群によって、英語による教養科学、科学英語、国際コミュニケーション等を学びます。
- (3) 自学科の科目のみならず、他学科の科目も履修に取り込むことのできる柔軟性のあるカリキュラムを備えています。
- (4) 海外交流を活発に行うとともに、自身の留学も推奨しています。
海外留学生等と交流する機会を数多く持つことができます。留学に当たっては、情報の提供、履修上の相談などのサポートを受けることができます。
- (5) 入学後の適性に応じて、一般コースへのコース変更にも配慮しています。

国際理学コース開設のお知らせ

九州大学理学部では、平成30年度から新たに
国際理学コースを設置します

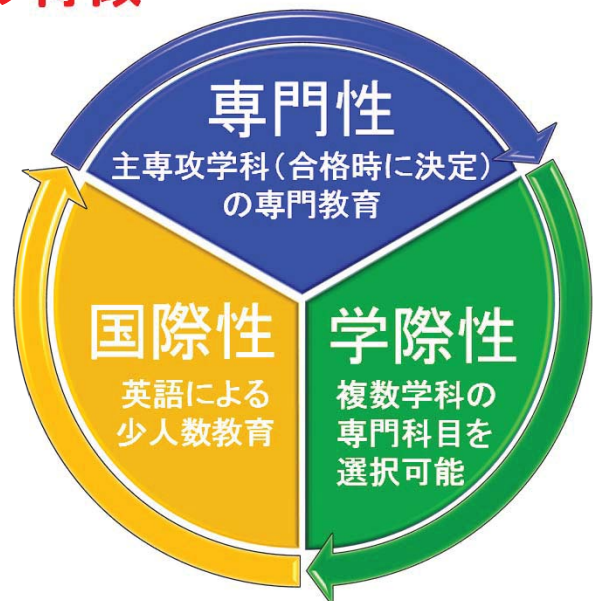
国際理学コースでは理学の専門知識と学際的な
志向を持って国際的に活躍するリーダーを養成
するための教育を行います

国際理学コースの定員は最大10名(各学科2名)です

国際理学コースの学生は理学部のいずれかの学科
に所属します

国際理学コースの教育の特徴

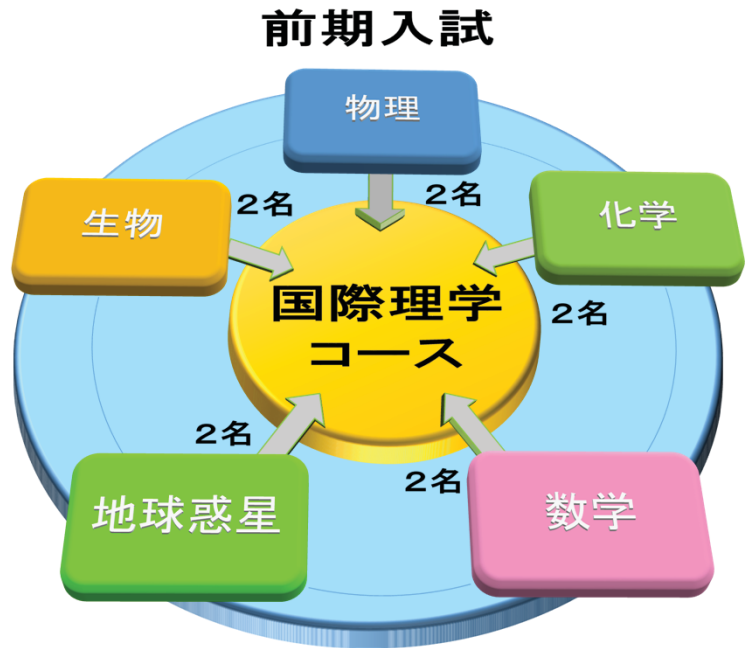
前期入試に合格した学科
(主専攻学科)に所属しつつ、
国際理学コース独自の科目
として国際性をはぐくむ英語
による少人数教育を受ける
ことができます。
また、学際性を養うために
複数学科の専門教育を受
けることができます。



選抜方法

前期入試の合格者のうち国際理学コースを希望する者から各学科最大2名を選抜

国際理学コースに合格するために独自の受験準備をする必要はありません



平成30年度入学者選抜方法について（農学部） —予告—

～日本人・帰国子女・外国人留学生を対象とした
国際コース入試（10月入学）を実施します。～

本学農学部において、平成30年度の入学者選抜から、次のとおり変更することを予告します。

1. 募集人員について

【現行】

一般入試 (前期日程)	一般入試 (後期日程)	アドミッション・オフィス入試 (AO入試Ⅱ)	私費外国人 留学生入試 (4月入学)	私費外国人 留学生入試 (10月入学： 国際コース)	帰国子 女入試
180人	28人	20人	若干名	若干名	若干名

【平成30年度入学者選抜】

一般入試 (前期日程)	一般入試 (後期日程)	アドミッション・オフィス入試 (AO入試Ⅱ)	国際コース入試 (10月入学)	私費外国人留学生 入試（4月入学）
172人	24人	20人	10人程度	若干名

※私費外国人留学生入試（10月入学：国際コース）及び帰国子女入試は、
国際コース入試（10月入学）に編入されます。

2. 国際コースの入学者選抜方法について（一般入試、AO入試Ⅱ及び私費外国人留学生入試（4月入学）の選抜方法は従来どおり）

- ・外国人学生および国際バカロレア認定校・インターナショナルスクール学生や帰国子女学生については、これまで実施してきた、私費外国人留学生入試（10月入学：国際コース）および帰国子女入試の選抜方法（書類選考および面接）に準ずる。
- ・国内の通常の高校を卒業する日本人学生については、国際コースは原則として英語のみで教育が行われるため、高い英語能力が必要なことから、大学入試センター試験の成績に加えて、英語能力試験（TOEFL PBT、TOEFL iBT、GTEC for Students、GTEC CBT、TOEIC、IELTS、実用英語技能検定（英検））のスコアを加味して総合的に評価する。

(選考方法)

- ・外国人および国際バカロレア認定校・インターナショナルスクール学生や帰国子女

第1次選抜（2月初旬） 提出書類により総合的に評価

提出書類

1. Application Form
2. Identification Document
3. Official high school transcripts
4. (Expected) Graduation certificate
5. Score reports of ONE of the following:
 - (1) SAT Subject test
 - (2) GCE A/AS level (or IAL-A/AS Level)
 - (3) International Baccalaureate (taken in English)
 - (4) EJU and an English proficiency test (Choose one from TOEFL, TOEIC, IELTS, and Cambridge ESOL Examination)

第2次選抜（2月下旬～3月初旬） 面接および提出書類により総合的に評価

- ・国内の通常の高校を卒業する日本人学生

第1次選抜（2月中旬） センター試験と提出書類により総合的に評価

センター試験の利用教科・科目

数学 「数学Ⅰ・数学A」 必須

「数Ⅱ・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1

ただし、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了

（見込み）者に限ります。

理科 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2

外国語 「英語」

提出書類

- ・調査書
- ・志望理由書
- ・外部英語検定試験の成績

第2次選抜（3月初旬～中旬） 面接および提出書類により総合的に評価